

## 専門・認定看護師ニュースレター

# 脳卒中患者家族の意思決定支援について

今回は、脳卒中患者への意思決定支援に関する文献をご紹介します。

### 【原著】

「急性期医療後の療養の場所を選択する際の脳卒中患者の家族への合意形成支援と影響要因の検討」  
内田香里, 青木きよ子, 日本看護科学会誌, 41, pp.201-210, 2021.

この文献は、急性期で脳卒中患者の看護をしている看護師に、脳卒中患者とその家族に対して、脳卒中後の療養場の選択における実際の支援を調査し、実際に行っている支援やそれに影響を与える要因を調査した研究です。調査の結果、家族への合意形成支援項目として以下の表の内容が導き出されました。

家族への合意形成支援項目	項目の内容
最善の決定に向かえるように支える	・家族の状況に合わせて、段階的に進める ・問題解決のために、家族の協力や情報の共有、交流が必要であることを伝える 家族が迷っている時は、家族の意向や意見を取り得れ、時期を待つ ・具体的に家族で決める要している意向や姿勢を支える など
具体策の検討を支える	・問題解決のための方法を提示する ・家族が問題解決の方法を理解できるように働きかける など
状況に理解や問題認識の整理を支える	・家族の意見の考えのずれや対立が明らかになるように、家族員それぞれの意見や考えを傾聴する ・家族の意見や考えを要約したり整理したりする など
家族の意向や希望を支える	・家族の意向や希望を確認する ・家族の理解度に合わせて、説明したり、質問に答える
強みを活かした決定になるように支える	・今後の見通しに沿った家族の持っている力を見極める ・家族内の勢力関係や、それぞれの気持ちを推しはかりながら、可能な合意点がどこにあるかを探る など

(探索的因子分析の結果を一部改変)

文献内容の詳細は、ここでは省きますが、**表1の項目の内容に書かれている看護師の関わりが、実際の支援になります。**退院時の意思決定支援などの際に、参考になるかと思います。ぜひ参考にしてみてください。

ちなみに、この研究では、合意形成支援に影響を与える要因も調査されています。結果としては、看護師の「自律性」「カンファレンスの実施」「医師説明時の同席の有無」「家族への同意形成支援の学習の有無」が要因でした。

